



教育講演会

5月2日(水)7限、「井伏鱒二の青春」と題して、ふくやま文学館長の岩崎文  
人様よりご講演をいただきました。「『さよならだけが人生だ』という名文句で有名  
な作家は誰ですか?」「井伏鱒二!」先日のテレビ朝日系クイズ番組「Qさま」で、  
お笑いコンビ「メイプル超合金」のカズレーザーさんは、そう答えて優勝しました。  
それ以来、岩崎様は、カズレーザーさんが好きになったそうです。

本校の同窓生である井伏鱒二は、手柄になること、自慢になることをとても嫌が  
る方で、結局存命中は、地元で文学碑を建てさせてほしいという願いを毎年断ら  
れたそうです。そういう謙虚な姿勢、今風に言えば、クールな姿勢は、誠之館生に  
もつながるところです。誠之館在学中に画家を志望したものの挫折、早稲田大学で  
も教授とそりが合わず、休学したのち復学を希望したものの受け入れられず挫折、  
恋愛も挫折。挫折と失意の日々だった青春時代に、それでも「文学への想いだけは  
大切にしておきたい(友人への手紙から)」と、志を持ち続け、貫き通した井伏鱒  
二。その経験やどん底の日々が、文学に輝きを持たせました。

なかなか挫折から立ち直れないという今の若者に、そして後輩である誠之館生  
に、ぜひ井伏の文学を、想いを、生き方を、学んでほしいという強い思いを、生徒  
たちも感じることができました。



お邪魔します!授業訪問

【英語科・永尾昌栄先生】 英語科指導教諭として、長年お勤めいただいている永  
尾先生。今日も、静かに熱い授業が展開されています。今日の授業は、教科書の内  
容をしっかりと理解した上で、登場人物の立場に立って模擬インタビューを行うこ  
とを通して、英語を運用するということを目指されていました。また、ペアワーク  
を通して、助け合いながらお互いの英語の力を伸ばしていくことも心がけておられ  
ました。オールイングリッシュで緊張感があるだけでなく、自主的な要素をふん  
だんに取り入れられているせいか、生徒の活気にあふれており、楽しみながら英語  
の力を伸ばしていく、とても魅力的な授業でした。

永尾先生は、海外のアーティストの歌を聞いて、世界が広がったように感じたの  
が教師を目指すきっかけだったそうです。英語を学ぶ楽しさを伝えられたらと思わ  
れた先生の授業は、まさにその思いが伝わってくるものでした。



<永尾昌栄先生>

<生徒同士の模擬インタビューの様子>

【国語科・高田和美先生】 教務研修部の中のカリキュラム開発チームリーダーと  
して、長年本校の「学びの変革」を引っ張ってこられた高田先生。今日は、週末が  
3年生になって初めてのマーク模試という日だったこともあり、演習中心の授業で  
した。今日の授業は、活用の力を高めていくために、知識や読み取った内容のつな  
がりを意識させたいという意図から、限られた時間で、ポイントとなる部分にアウ  
トプットを入れておられました。アウトプットをさせることで、思考を深めること  
ができ、記述力を高めてほしいという狙いがあるそうです。

高田先生は、高校時代の担任の先生に憧れて、国語科の教師を目指されました。  
「読む」ということで世界が広がる楽しさを、一緒に感じながら作品にふれていき  
たいと思われています。ただ、実際教員になってみると、国語の面白さはもちろん  
ですが、人生において非常に大切な時期の生徒と共に悩んだり笑ったりしながら過  
せるということに、この仕事の一番の醍醐味を感じておられるそうです。



<高田和美先生>

<演習後、読み取った中身をペアで確認しあう様子>

平成30年春季県総体出場者

今年も、各クラブにおいて、4月下旬より県総体をかけた、そして3年生にとっ  
ては引退をかけた熱い戦いが繰り広げられました。その末に県への切符を見事勝ち  
取った総勢185名(男子101名、女子84名)をご紹介します。

【テニス】中務海渡、杉之原智生、猪原雅久人、広瀬輝明、甲斐優希、寺田海人、  
佐藤凜一郎、山上友哉、石岡綺音、水津芽依佳、高橋里奈、中村ひな、津田和、中  
山裕加、山本絳菜【ソフトテニス】池田雄皇、瀬良和暉、日高智哉、中濱良暢、山  
本亮介、多木政人、小堀壮翔、大土井雄紀、池田莉奈、西原干賀、井上真菜、小川  
琢衣、荒木黎、深田加奈子、菊本愛里、橋本愛由、坂本知奈美、小川晴加【バドミ  
ントン】稲垣匡人、山脇悠以、國安天斗、内田教也、大村純輝、建部諒多、上村侑  
汰、大町紗弥、周慕真、平岡璃子、中村真菜、池田華子、渡邊琴乃、川瀬莉子、松  
原伶奈【水泳】岡田空大、隅田龍我【卓球】元岡宏之、藤井駿、松山修平、金山悠  
貴、新山拓飛、石塚紘也、長谷川高飛、倉田桜哉、川村美樹、重政紅葉、甲斐千晴、  
佐藤千春、徳永彩乃、菅野絢、永岡歩海、渡邊結夏【ラグビー】藤井躍人、笠岡信  
吾、桐島明彦、有岡侑紀、吉田巨希、辻谷明真、竹下亮太郎、井上瀬七、永井駿太、  
村上裕和、島田裕介、岡田幸弥、藤井翔太【ソフトボール】岡山瑞葵、伊藤菜々葉、  
高垣結、村山碧唯、畑山貴美嘉、上永夕音、川上凜佳、大森彩月、岩木菜々美、藤  
井淳美【ボート】栗田光花理【弓道】宮脇盛、西原克馬、當田啓介、廣田幸喜、岡  
田龍弥、中村希、金田結衣、大原結海、高橋梨乃、村上菜緒、津田花歩、片岡風花  
【剣道】山崎拓実、鴨田拓磨、和田健汰、鈴木美亜、沖野朱里、二階堂円香、二階  
堂乃楓【フェンシング】山崎亮輔、釜野新大、中武新、久保慈温、八杉雄太、藤井  
瑠華、三上紗奈、山本萌【バスケットボール】瀬尾竜海、永井建、谷本啓、小島幹  
大、平川翔琉、藤岡賢真、占部光、川崎裕登、石脇智貴、安田光希、濱本和希、今  
栄俊祐、佐々木一輝、矢部陽向、村上仁也、若井詩月、西村莉乃、落合愛海沙、武  
本真侑、香名美愛、竹内楓、佐藤澤、村上夏海、藤井美菜、前川愛華、高崎萌花、  
梅本彩乃、竹尾心々南、新名美遥、中山真純【空手道】田頭菜、村上明、田坂涼夏  
【バレーボール】吉田直翔、山上浩輝、羽野弘貴、牧本颯真、藤田空良、赤木駿斗、  
日野雄太、橋本海、三宅晃太、松隆大翔、小猿悠翔、高野莉旺、藤田陽気【陸上】  
赤繁奏多、出淵文也、谷田湧泰、折見幸洋、岡田慧悟、田中駿介、海地翔太、友國  
雅也、高橋俊太郎、齋藤偉大、永井凌太、前出滉太、宮腰水都、大蔵一翠、山田羽  
里、新田日菜子、尾関夏希、爲本純鈴、岡本周、來山明日香、渡邊結奈、橋本唯  
そんな中、文化部では、早くも2人の全国大会出場者が出ています。1人目は、  
2年5組の岡奈都美さん。第42回全国高等学校総合文化祭祭典部門兼第64回文  
部科学大臣旗全国高等学校弁論大会に出場します。2人目は、3年3組の坂本菜摘  
さん。第42回全国高等学校総合文化祭放送部門にアナウンス部門で出場します。  
皆さんは誠之館の代表であり、かつ福山地区・広島県の代表です。3年生の皆さ  
んの中にはこの大会で引退となる人も多くいるでしょう。精一杯、悔いのないよう  
にやり抜いてきてください。生徒・教職員一同、応援しています!!!



<全国大会出場を  
祝う横断幕>

PTA総会 ありがとうございます

5月12日(土)PTA総会が行われ、近隣の中学校の体育祭や、近隣の高校の  
PTA総会と日程が重なる中、524名(複数参加含む、約57%)の保護者の方  
にご参加いただきました。4時間目に授業参観、その後、PTA総会等講堂行事、  
学年懇談会(1学年のみ)、学級懇談会を行いました。学級懇談会では、担任から  
の説明のあと、保護者同士の活発な意見交換が行われ、様々な貴重な意見をいた  
だき、有意義な時間を過ごすことができました。



ある日の午後

先日、重たい荷物を台車に乗せて一人で運んでいた時のことです。台車には大量  
の荷物が段差を経由するたびに、今にも落ちそうなくらい揺れています。そのとき  
どこからともなく現れた本校2年生女子生徒が、「お手伝いしましょうか?」と声  
をかけてくれて、段差がないところまで荷物の上からそっと手を置いてくれまし  
た。これぞ誠之館スタンダード!とても癒されたひとときでした。